

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和8年7月14日14時00分

近畿地方整備局
滋賀国道事務所

国道161号 ^{こまつ}小松拡幅の整備効果 ～交通環境の改善・観光の活性化～

国道161号 ^{こまつ}小松拡幅（延長6.5km）のうち、大津市北^{きたこまつ}小松地区（延長2.4km）が、令和7年11月24日（月・休）に開通しました。

この度、開通後における交通状況の変化に加え、交通環境の改善、観光の活性化の観点から整備効果を取りまとめました。

■開通による主な整備効果

【1. 交通環境の改善】

- ・小松拡幅への交通転換により、旧国道161号の交通量は約95%減少
- ・北小松南交差点～国道^{かつの}勝野交差点間の時間信頼性が向上
所要時間のばらつき 開通前 約5分 ⇒ 開通後 約2分 約3分減少
- ・北小松地区走行時の危険挙動発生件数が約5割減少

【2. 観光の活性化】

- ・小松拡幅の整備により、休日の旅行速度が向上し周辺観光施設へのアクセスが向上
- ・前年同時期と比較して、メタセコイア並木の来訪者数が約5千人増加し、滞在時間が増加するなど、地域の観光活性化に貢献

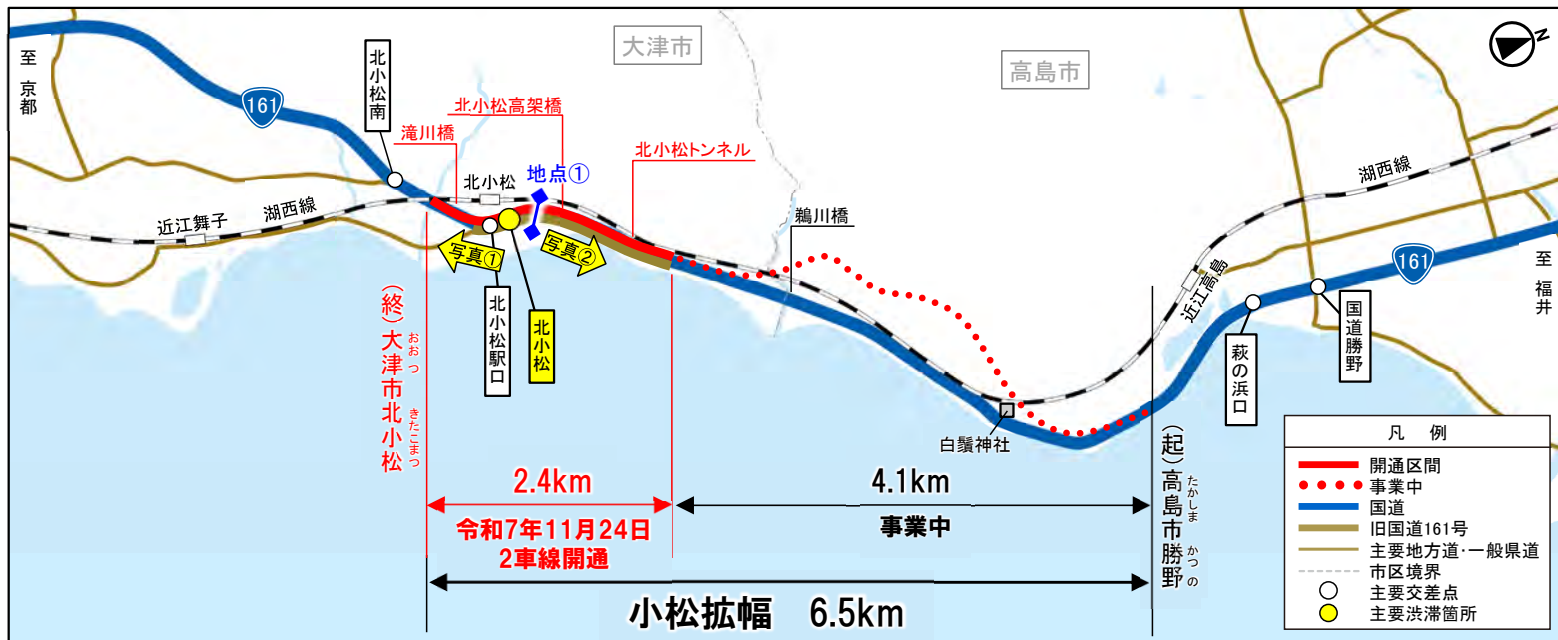
<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 滋賀県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所
副所長 西本 一郎（にしもと いちろう）
計画課長 中島 康博（なかじま やすひろ）
電話 077-523-1741 （代表）

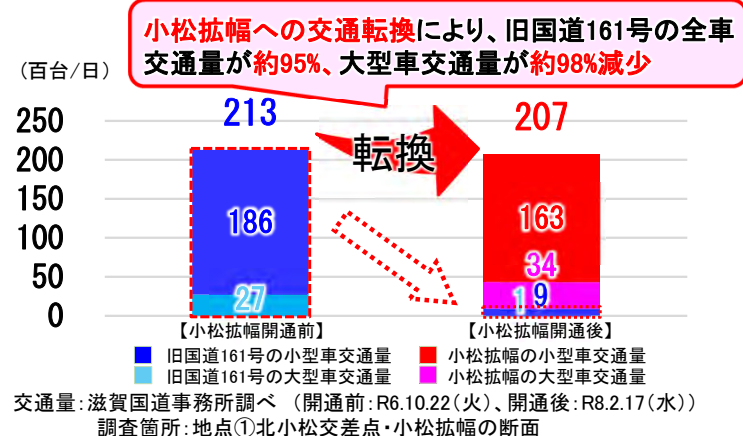
1. 交通環境の改善

- 小松拡幅の整備により、旧国道161号の**全車交通量は約95%減少**し、小松拡幅への交通転換が図られるとともに、**時間信頼性が向上**。
- 小松拡幅への交通転換により、家屋が近接する旧国道161号の走行を回避でき、大型車の離合時等に多く発生していたと考えられる、**危険挙動発生件数が約5割減少**。



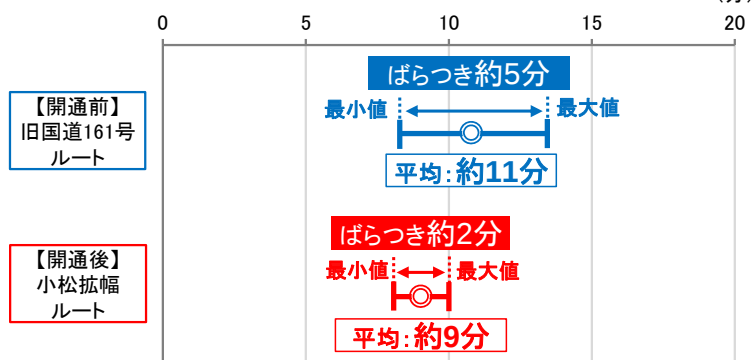
(1) 交通量の変化

【旧国道161号と小松拡幅の交通量 地点①】



(2) 時間信頼性の向上

【北小松南交差点 ⇄ 国道勝野交差点】



(3) 大型車の離合状況

【写真①: 旧国道161号】

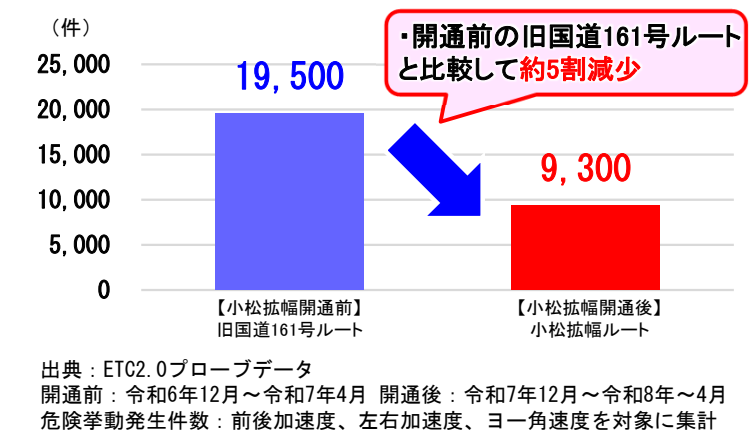


【写真②: 小松拡幅】



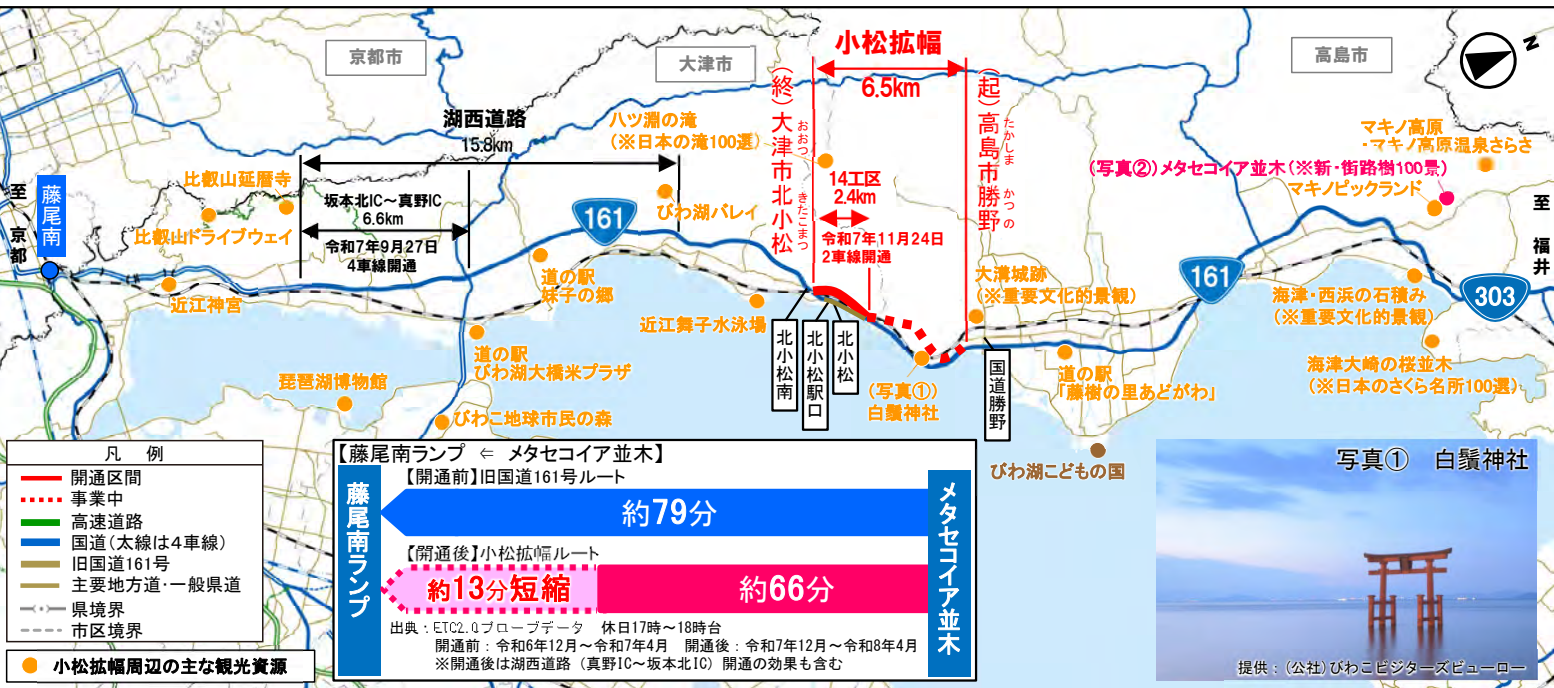
(4) 走行時の安全性が向上

【走行時の危険挙動発生件数 (開通区間の起終点間)】

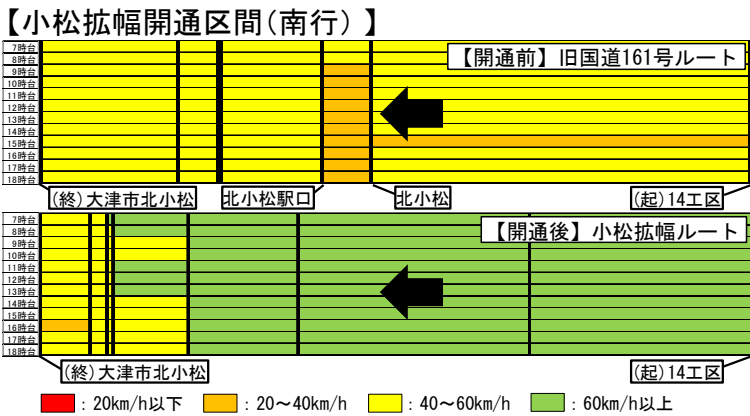


2. 観光の活性化

- 小松拡幅の整備により、休日の旅行速度が向上し、湖西エリアに点在する観光施設へのアクセス性が向上。
- 前年同時期と比較して、メタセコイア並木の来訪者数は約5千人増加し、滞在時間が増加するなど、地域の観光活性化に貢献している。



（１）小松拡幅開通区間の旅行速度向上



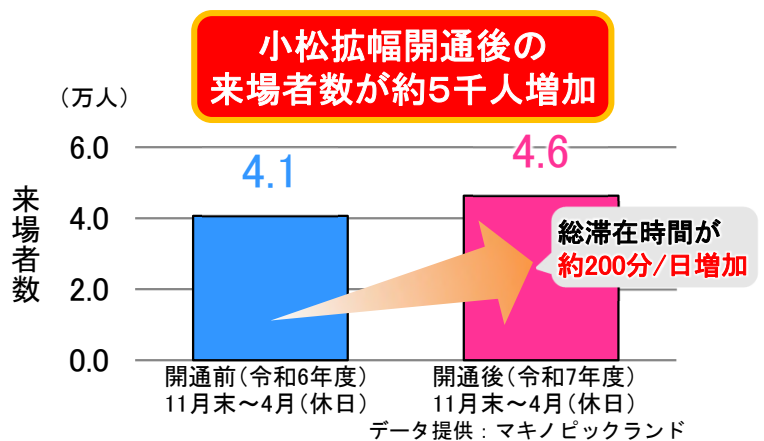
出典：ETC2.0プローブデータ 休日
開通前：令和6年12月～令和7年4月 開通後：令和7年12月～令和8年4月

（３）沿線地域の主な観光地



写真② メタセコイア並木

(2) メタセコイア並木の来場者数



※総滞在時間：プローブデータから抽出したサンプル数と滞在時間の積
出典：ETC2.0プローブデータ 休日
開通前：令和6年12月～令和7年4月 開通後：令和7年12月～令和8年4月
メタセコイア並木起点～終点の発着交通を対象

沿線観光施設の声



マキノ
ピックランド

- 来訪者の多くは滋賀県以西をはじめ全国各地から訪れており、渋滞の解消により、団体ツアーにおけるレストラン予約のキャンセルや、一般来訪者が**営業時間内に来場できない**といった課題が解消されました。
- 道路開通による所要時間の短縮効果は大きく、**来場者数が増加したことで、売上の増加にもつながっています。**

こまつ 国道161号 小松拡幅の事業概要

国道161号小松拡幅は、交通安全の確保及び湖西地域の各観光拠点のアクセス向上等を目的とした道路である。また、高規格道路である琵琶湖西縦貫道路の一部として湖西地域の幹線道路のネットワークを強化する道路である。

○事業の概要

区間	(起) 滋賀県高島市勝野 (終) 滋賀県大津市北小松
道路延長	6.5km (今回開通区間: 2.4km)
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線 (暫定2車線)

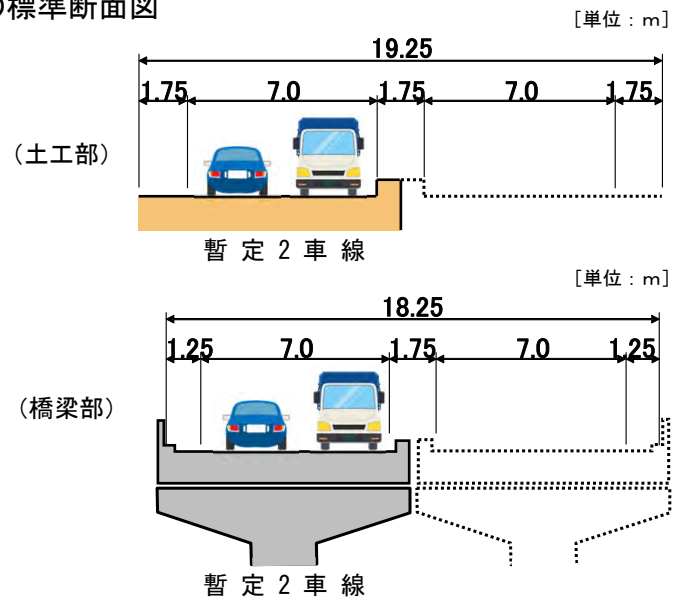
○主な事業の経緯

昭和45年度	事業化
昭和45年度	用地取得着手
昭和47年度	工事着手
令和7年度	一部開通 (2.4km)

○位置図



○標準断面図



○平面図

